

# 令和6年度 児童発達支援評価表【保護者様】

公表:令和7年2月28日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

保護者数 70名 回収:30部 割合:43%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されていると思いますか	28	2			①動きやすいスペースだと思います	①ありがとうございます。子どもたちが安心して活動に参加できるよう努めて参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であると思いますか	29	1			①みんなに目が届く人数だと思います ②先生方の負担が大きいのではないかと心配。職員数を増やせるのであれば、先生方の負担も減り、親としても、子どもにより目が届きやすくなるのではと安心できます。	①ご利用児の人数に合わせて可能な限り、職員の人数を調整できるようにしていきたいと思います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされていると思いますか	25	4		1	①不自由はしていないと思います	①嬉しいお言葉ありがとうございます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっていると思いますか	28	1		1	①冬は少し寒い ②のびのび活動している様子	①申し訳ございません。ご利用様が快適にご利用できるよう、暖房器具を使用するなどの配慮をさせていただきます。 ②それぞれのご利用児さんが自分らしく力を発揮し成功体験を積むことができるよう支援していきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	1				
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	28	2				
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	2		2		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか	30	0		0		
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	1	1			
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	21	3	2	3		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	1				
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	4		1		

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	28	2			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	2			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	2			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	6		5	①兄弟同士の触れ合いはない ①ご利用見様のみならず、兄弟児との交流の場を設けることなどを検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2		2	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	2			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	1		5	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	1			①せっかく公式ラインなどがあるのだから個人情報に留意しつつ写真等をもっと見れたりしたら嬉しいです ①個人情報に十分配慮しながらSNSを通して活動の様子を閲覧できるようにしていきます。
非常時の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	1		4	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	27	1		2	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28			2	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26			3	①経験したことがないためわからない。 ①事故等が発生した際は、保護者様へ迅速に連絡・説明できる体制を整備しております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	28	1			①とても大好きな場所です。感謝しています。 ①嬉しいお言葉ありがとうございます。利用児さんが安心して楽しむことのできる場であり続けられるよう精進して参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	29	1			①木曜日になると迎えが早いのみんなのおうちさんに行く日だとわかっているので楽しんでると思います。 ②進んで行ってます ①②嬉しいお言葉ありがとうございます。ワクワクできる活動や環境づくりを行っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1			無回答！ ①子供も楽しく活動しています ②母子通園ではなく親子通園という表現がいいと思います。 ①こどもたちが楽しく参加できる活動を提供できるよう創意工夫していきます。 ②表現方法の見直しも検討していきます。
ご協力ありがとうございました。							

# 令和6年度 放課後等デイサービス評価【保護者様】

公表:令和 7 年 2 月 28 日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

保護者数 39 名 回収: 13部 割合: 33 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12			1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか	12				1	①子ども用トイレを洋式のものに変えてほしい。 ①大人用トイレを使用することも可能です。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか	12				1	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12			1	①小さい時から通っているので、子どもの特性をよく理解されており、声掛け等して下さる。まだ利用回数が少ないため、今後に期待します!	①嬉しいお言葉ありがとうございます。ご利用者様に寄り添った支援を継続できるよう精進致します。
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	12				1	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				1	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12				1	
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10				3	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	2	2	1	①にじいろグループとの連携をはかれてもいいのでは?	①貴重なご意見ありがとうございます。法人事業所間での交流できる機会を設けられるよう検討致します。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1					
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	1			3		

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	3	2	①就学前は活発ですが、就学後は無いので、年1回でも実施して欲しい	①ご意見ありがとうございます。研修会の実施等検討して参ります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	12	1			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	2		成長がみられる分、手がかからなくなってきてので、	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか	9	2	2	①保護者茶話会も中止になりました	①ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。多くの保護者様が参加頂けるよう開催方法などを再度検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	3	2	①何歳まで通えるのか不安	①子どもさんの成長に合わせて支援の方法等を検討しております。ご不安等ございましたら遠慮なくご相談ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	2			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1			
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13					
非常時の対応等	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1			
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12		1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12		1		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10		3	①すぐ病院に連れて行って下さいました。	①事故等が発生した際は、保護者様へ迅速に連絡・説明できる体制を整備しております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11	1	1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1	1		

ご協力ありがとうございました。

# 令和6年度 保育所等訪問支援評価表【保護者様】

公表:令和7年2月28日

NPO法人にじこども発達相談センターみんなのおうち

保護者数 88名 回収:31部 割合: 35%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	16	5		10	①どのような物が必要か分からないため	①必要に応じて教材の説明を行います。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	24	4		3	①子どもが成長してくると子供の前では話にくい事も多いので振り返り等の時に場合によっては子どもは別室で待機させたい	①可能な限り、保護者様としっかりお話ができる環境づくりに取り組んで参ります。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	30			1		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	26	5				
適切な 支援の 提供	5 ⑤ こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思えますか。	25	3		3		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	29	2				
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思えますか。	29	2				
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	23	4		4		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	25	1		5		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	26	3		2		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	26	2		3		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	3				
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28	1	1	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	22	4	1	4		

保護者への説明等	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。	29	2				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	2				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	2				
	18	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	4		1		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	2				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	24	3			4	
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	22	4	1		4	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	27	2			2	
非常時の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	26	2			3	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	1				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	26	2			3	
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	1				
満足度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	28		2	1		
	28	事業所の支援に満足していますか。	28	3				
その他	<p>・お世話になっております。いつもありがとうございます。親が園に様子を見に行くことふざけてしまったりするので、療育の先生の立場から様子を見て詳しく報告してくださるので嬉しいです。意見としては、お忙しいとは思いますが、学期に一度は様子を見に行っていただけると尚良いかな、と思います。</p> <p>・お忙しい中保育園に訪問も頂きありがとうございます。私が理解できていないことも多くアンケートでわからないの回答が多くすみません。</p> <p>・一般的な発達ピラミッド、段階はこうで、現在の子どもにはここが足りない、このステップが必要といった助言があると助かります。</p> <p>・子供も毎週楽しみに通ってくれて親としても安心して過ごすことができています。保育園での様子が分からない部分も多いので、保育所訪問していただいて助かります。いつもありがとうございます。</p>							
ご協力ありがとうございました。								

# 令和6年度 児童発達支援自己評価【職員向け】

公表:令和 7 年 2 月 28 日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		・個別が休みの職員も一緒に入ったり定員を制限している	・職員数の不足
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	<input type="radio"/>			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	<input type="radio"/>			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	7 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・振り返りの時間を大切にしている。	
	8 事業所向け自己評価及び保護者向け評価の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		・年間アンケートを実施し、開示している。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	10 職員の質の向上を行うために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	<input type="radio"/>		・療育会議を実施	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	<input type="radio"/>			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	<input type="radio"/>			
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	<input type="radio"/>			
	16 児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			

適切な支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・療育会議などで活動内容を工夫している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	○			
	21	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・振り返り後なども情報共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	○			
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	○		・毎月出張に行っている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	28	センターのみ回答				
	29	センターのみ回答				
	30	センターのみ回答				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		・運動会やお遊戯会への見学・参加させて頂いている	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・活動時の振り返りの時間や面談の時間を設けている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			



保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○			・茶話会として職員が中心となり交流を図る場面を設けている
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			・インスタなどで配信
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
非常時の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			地域との関わり等は機会があれば開催し運営をしたいです
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			・委員会を立ち上げ実施している
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			・クッキーなどの前にはアレルギーを確認している ・クッキングやお菓子を提供する際、その都度アレルギー等確認している
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			・避難訓練などを実施して避難場所などを周知したり、連絡手段などを周知している。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			・ヒヤリハット報告書を作成し、会議などで共有して再発防止に努めている。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			
ご協力ありがとうございました。						

令和6年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和7年2月28日

NPO法人にじこども発達相談センターみんなのおうち

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適正であるか	<input type="radio"/>		・お子さんの人数や状況に応じて、職員配置を考慮している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		・バリアフリーではないが、参加する子によって環境設定は工夫している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			・ガイドラインの再確認を行う。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			・学校との直接的な情報共有は希薄していると思います。保育所等訪問利用時や前に確認していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		・療育事業を活用し専門的な視点の助言を頂いている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		・鹿屋市放デイ主催のドッチボール大会への参加をしている。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			・機会があればぜひ参加してみたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・振り返りでお子さんの状況把握や課題などを話している。 ・振り返りを大切にしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・茶話会を通して保護者様同士の交流の場を設けている。行事の際にきょうだい児も含む参加を実施している。 ・保護者同士は特に茶話会などの機会を設けているが兄弟児に特化した行事はない。	・茶話会の開催方法を変更する
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・Instagramに投稿 ・インスタにて配信	・更新頻度が低くなっており、通常業務の中での更新が課題
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			・機会があれば地域の方々との交流の場を設けていきたい。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・委員会を立ち上げ実施している。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			・アレルギーの確認はしていますが、医師の指示書に基づく対応は実施されていないため検討していきたいと思う。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・委員会を設置	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			
ご協力ありがとうございました。						

令和6年度 保育所等訪問支援自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和7年2月28日

NPO法人にじこども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材は適切であるか	<input type="radio"/>			・教材等を使用していない。
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			・できるだけ担当が出向けるようにしているが出勤人数によっては日程調整が難しい。
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	5 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	<input type="radio"/>			
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>			
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	<input type="radio"/>			
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		・訪問での様子を当日か翌日に、スタッフ間で共有している ・情報共有は必ず行っている	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか	<input type="radio"/>			
18 毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	○		・基本的に担当が訪問を行っている	
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・相談支援員さんを中心に実施しています	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか	○			
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			機会があれば参加させて頂きたいです
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	○			
訪問先施設への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか	○		・事前に主旨の説明をしてアンケートを送っている ・依頼書を事前に送っている	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	○		・茶話会などが定期的に来て、保護者同士、職員との関わりの場が提供できている ・茶話会など交流の場を設けています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・活動後に共有するように心がけている。時にはスタッフ全員で意見を出す場に発展することもあり、丁寧な対応につながっていると感じる	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか	○			・時間の都合上、している時としていないことがある
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか	○			・報告書が遅くなってしまうことがある
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか	○			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			
ご協力ありがとうございました。						

# 令和6年度 保育所等訪問支援評価表【訪問先施設向け】

公表:令和 7 年 2 月 28 日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

訪問先施設数 41名 回収:24部 割合: 58 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	12	9		3	<p>①可能な限り助言をもとに思っています。難しいことも多々あります。対象児のみの保育では、ないので全て対象児に関わることが出来ないです。</p> <p>②授業訪問に際して、助言や説明があったのかわからないです。保育所訪問等支援報告をもらっていないと思います。</p> <p>③なかなか、ゆつり話しができていないことが多い。時間をとって助言などもえたら嬉しいですね。</p> <p>④難しいとは思いますが、学期に1回など、ある程度の回数がない判断が難しいです。</p> <p>⑤やはし、集団となると、指導して下さった事を実践するのは難しいです。</p> <p>⑥組の特徴を捉え、困っている部分等に触れ、分かりやすく説明して頂きました。</p> <p>⑦今後も引き続き連携して支援をしていけたらいいと思います。</p> <p>⑧とても分かりやすく説明してくれました。</p> <p>⑨保育所等訪問支援がなかったため</p>	<p>①貴重なご意見ありがとうございます。園や学校で実践しやすい支援方法など共有できるように致します。</p> <p>②報告書がお手元に届けられなかった点について申し訳ございませんでした。お手元に必ず届くよう報告書を郵送にてお届け致します。</p> <p>③可能な限りお話しできる時間を設けるなどさせていただきます。</p> <p>④できる範囲で学期に1回訪問できるような努力していきたいです。</p> <p>⑤お伝えさせていただいた支援を実践してください。ご協力ありがとうございます。ご負担にならない範囲で実践いただき、取り組む内容を検討していきます。</p> <p>⑥⑦⑧⑨嬉しいお言葉ありがとうございます。お力添えになれるよう今後もスキルアップを目指していきます。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	12	12			<p>①そのような支援をされているのか、具体的な内容が偏っていないので判断が難しいです。</p> <p>②長時間一人で一人ひとりを観てくださっていると思います。</p> <p>③はっきり言いまして理解しずらいときもあります。</p> <p>④わからないことも教えてもらって助かっています。</p> <p>⑤知識が豊富で、多くのアドバイスを頂きました。</p> <p>⑥保育所訪問等支援報告をもらっていないです。</p>	<p>①お申し訳ございません。お手元に必ず届くよう報告書を郵送致します。</p> <p>②ご丁寧なご質問ありがとうございます。お言葉に耳を傾けてお伝えできるようにスキルアップを回していきたいです。</p> <p>③④⑤嬉しいお言葉ありがとうございます。利用見様、先生方のお力添えができるよう更に豊かなスキルアップを目指します。</p>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	12	12			<p>①適切な助言をもらえる事もありますが、保育園で人数が多いとなかなか実行できない部分もあります。</p> <p>②質問に対して、助言頂けるので参考になります。</p> <p>③とても丁寧にご回答頂きました。</p>	<p>①園や小学校で実行可能な支援を考え、共有できるように努めて参ります。</p> <p>②③嬉しいお言葉ありがとうございます。持っている知識や技術を分かりやすく伝えられるように努めて参ります。</p>
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	17		1	<p>①学校を顔に来られた後、どのように思われたのか教師の望ましい対応について等、フィードバックがこちらにされていないので、課題や困り事が解消されたのか分かっていないです。</p> <p>②どのくらいだか報告書がとも細かく書いてあり、参考にさせて頂いています。</p> <p>③参考になる事が多く、今後の関わりにぜひ取り入れたいと思います。</p> <p>④課題や困り事は、時間を要しそうです。</p>	<p>①フィードバックについては報告書にて実施させていただきたいです。</p> <p>②③ありがとうございます。情報共有を回しながら子どもたちの成長に繋げられるように努めて参ります。</p> <p>④貴重なご意見ありがとうございます。情報共有と一緒に課題に取り組んでいけたらと考えております。</p>
5	事業所からの支援に満足していますか。	11	13			<p>①事業者の方の支援はありがたいのですが、なかなか連絡がとれないのと、訪問後の報告書などがかなり遅い事もあり、他の職員への報告など遅くなってしまった事もありました。</p> <p>②高い所からのジャンプなどを指導して下さった時には、教えて下されば助かります。子どもは、それを園にて実行する事ができますので、宜しくお願いします。</p> <p>③大変だとは思いますが、共通理解を回すためにも、定期的な訪問やお電話等での連絡など、あったらありがたいです。</p> <p>④2,3,5話をする時間の設定ができたら、いいと思います。</p> <p>⑤大変満足しております。</p>	<p>①ご報告が遅くなってしまい申し訳ありません。出来るだけ早く報告できるよう職員一同努めて参ります。</p> <p>②状況について把握できず説明や助言が難しいため、ご不明点等ございましたら、当事業所へいつでもご連絡ください。</p> <p>③必要に応じてカンファレンス等の機会を設けてさせていただけたらと思います。</p> <p>④お忙しいところ貴重なお時間をいただきありがとうございます。情報共有の場を設定させていただきたいです。</p> <p>⑤嬉しいお言葉ありがとうございます。</p>
						<p>【その他、お気付きの点をご記入ください。】</p> <p>・保育士とはまた違う専門分野の方々の話が聞けいっつも勉強になっています。日々の業務の中なかなか特徴のある子に接する機会が少ないのが現状です。保育所等訪問事業を通して日々の困りや解決法などいっつも聞けるようになって下さりありがとうございます。今後もアドバイス等頂きながら子ども達と向き合っていけたらと思っています。保育士に対する助言、アドバイス等もどんどん頂けるとありがたいです。これからもよろしくお願ひします。</p> <p>・いつもお世話になっております。今回は、見学のみでしたので、このようなご返事となりました。今後とも、よろしくお願ひいたします。</p> <p>・事前の打ち合わせ、事後の振り返りなど十分な時間が確保されていなかったため、お答えできる内容がありませんでした。申し訳ございません。</p> <p>・担当者会議では、来年度の進捗についての話等ができてきたので、ありがとうございます。</p> <p>・お忙しい中、丁寧かつ的確なご助言を頂きありがとうございます。</p>	<p>今回のアンケートに対してたくさんのご意見をいただきありがとうございます。そのような中、大変恐縮ではございますが、当法人では来年度の保育所等訪問支援事業を休止させていただきますこととなりました。カンファレンスやケース会議などを行いながら情報共有する機会を設けてさせていただきたいと思ひます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願ひ致します。</p>
ご協力ありがとうございました。							